

高感度測定法による新生児血中特異的IgEと乳児期の食物アレルギー発症に関する検討

| | |
|-----------------|--|
| 出典 | 日本小児アレルギー学会誌 2020;34 (5) :530-536 (http://search.jamas.or.jp/link/ui/2021105972/) |
| 著者 | 渋谷 紀子 他 |
| 調査地域 | NTT 東日本関東病院 (東京都品川区) |
| 調査時期 | 2015年9月～2016年12月 |
| 調査対象 | 出産した母親とその児 |
| 依頼数 | - |
| 有効回答数 または回収率 | 新生児 125人、母親 123人 |
| 診断方法 | 医師診断 |
| 有症率 | 湿疹は 40% (1か月時)、39% (6か月時)、67% (6か月まで) |
| 調査概要 | 新生児血中 IgE と乳児期の感作および食物アレルギー発症との関連を検討している。 |